

# 子どもの叱り方、褒め方は？

八戸市教育委員会は、このほど、八戸学院大学短期大学部幼児保育学科の野口和也教授を招き、同市総合教育センターで市民教育公開講座「困難な状況でも解決策を模索できる子どもの育て方」を開いた。野口教授は約30人の市民や教職員に向けて、子どもの叱り方や褒め方で気を付けるべき点などを解説した。

野口教授は東京都杉並区出身。これまでに埼玉県教委の特別支援教育学校巡回相談員や同県本庄市発達教育支援センター

## 八戸 八学大短大部・野口教授が解説



子どもの叱り方などについて解説する野口教授

心理・発達相談員、豊岡短期大学(兵庫県)教授などを歴任してきた。2021年4月から現職。また公認心理師や臨床心理士として、関東や関西圏で乳幼児健康診査や親子教室、発達相

談などに携わってきた。

講座では、子どもの叱り方について「体罰を加えたり怒鳴ると、罰から逃れることに意識を集中して自分の行動の問題点を考えることができない」と話し、「好ましくない行動の理由を説明する」など叱る上でのポイントを語った。

褒め方については「褒められることが目的になってしまったり落とし穴がある」として、「自動的に取り組んだことや工夫した点を具体的に言葉にすることで、今後子どもが頑張るべき点が明確になる」などと話した。

(野上圭佑)